



第 140 号

東稲ニュース

早稲田大学校友会東久留米稲門会

2025 年 3 月 10 日発行
発行責任者 山口 謙二
編集責任者 片平 るみ
E-mail: oyamasahiro1130@gmail.com
http://higashikurume-toumonkai.com/
事務局 大矢 真弘 Tel042-475-8532

東久留米稲門会第 31 回定時総会のご案内

東久留米稲門会 会長 山口 謙二

弥生月を迎え日一日春を感じる候となって参りました。日頃は当会の活動にご参加頂き、且つご支援下さいましてありがとうございます。下記要領で「第 31 回定時総会」を開催致しますのでご案内申し上げますと共に多数の皆様のご出席をお願い致します。本年卒業後 60 年をお迎えになる会員が 5 名いらっしゃいますので、記念のマグカップを差し上げる予定です。校友の皆様には例年この時期に東稲ニュースでご入会をお誘い申し上げております。当会は早大出身者約 120 名の会員を擁する親睦団体で、16 のサークル・部会で趣味・運動を楽しんでいる和やか且つ気楽な会です。一方、年 4 回映画観賞会を実施し毎回 200 名を超えるお客様がお出で下さる社会貢献活動も行っています。当会はホームページを開設していますので、活動内容をご覧頂ければと存じます。ホームページには東稲ニュースのバックナンバーも掲載しています。

校友の皆様にはこれを機会にご入会をご検討頂ければ幸いです。再度のご入会も無論大歓迎です。

第 31 回文化講演会・定時総会・懇親会のお知らせ

日 時 : 令和 7 年 4 月 19 日 (土) 午後 2 時 00 分

場 所 : 成美教育文化会館 1 階 ギャラリー (東久留米市本町 8-14 TEL042-471-6600)

文化講演会 : 午後 2 時 00 分

講演者 三木佑二郎氏 (応援部 OB/コンバットマーチ作曲家)
演題 「早稲田と生きる～コンバットマーチの秘密～」

定時総会 : 午後 3 時 40 分

議題 2024 年度事業報告
2024 年度収支報告
2024 年度会計監査報告
2025 年度事業計画
2025 年度収支計画
役員改選
その他



懇 親 会 : 午後 4 時 45 分 1 階ギャラリー 会費 4000 円

***校友の皆様へ** 東久留米稲門会 入会のお勧め

東久留米稲門会は、今年で31年目。早稲田を卒業して東久留米に住み、既に仕事をリタイアした方や、まだ現役で働いている方が共に「心のふるさと早稲田」を胸に刻んで集まり、年3回の懇親会、趣味や運動の各部会・サークル活動を楽しんでいます。「東久留米稲門会に入って良かった！稲門会は面白い！」という声が多くからの会員から聞かれるのは次のようなことからです。

- <1> 地元で同窓の友人ができる。
- <2> 部会、サークルが多くあり、同じ趣味を持つ人とご近所で仲間になれる。
- <3> 新年会、総会懇親会、秋の懇親会では、飲食の中で親交を深められ、早稲田の校歌を学生時代に戻ったように、全員で歌うことができる。

早稲田は一生楽しめます。地元同士のお仲間になりませんか。校友の皆様のご入会を心からお待ちしております。

会員になると・・・東久留米稲門会の会員として登録され、奇数月10日発行の「東稲ニュース」及び各部会の案内チラシが各地区のポストマンより宅配されます。毎年7月に発行する新年度会員名簿（規約等を含む）が配付されます。また当会主催の総会、秋の懇親会、新年会の案内の他、太極拳、囲碁、俳句、書道、バドミントン、ソフトボール、ボッチャでは、同趣味の仲間と楽しみながら親睦を深め、技量の向上も図られます。女性サークル、ウォーキング&山歩き、ゴルフ、グルメ、カラオケ、コントラクトブリッジ、スポーツ観戦、芸術鑑賞、及び映画鑑賞会に何時でも参加できます。

***校友・会員の皆様へ** 早稲田大学校友会 入会のお願い

早稲田大学校友会会員を中断している、あるいは未入会の方、校友会費（5,000円）のほとんどは次代を担う早稲田大学奨学生を応援するために使われております。母校、早稲田大学校友会への入会をお願いします。（校友会会費振込用紙同封）

***会員の皆様へ** 東久留米稲門会 会員継続のお願い

2025年4月より新年度になります。2025年度(4月より1年間)も引き続き東久留米稲門会の会員継続をお願いいたします。

***東久留米稲門会年会費の振込手続**

年会費は3,000円です。同封の払込取扱票(青色)を使用して最寄りの郵便局から5月末日までに、お振込みください。なお、総会にご出席の方は受付の際3,000円をお支払いいただく方法もございます。(郵便局の窓口での支払いは送金手数料がかかります。)

なお14頁東稲広報室にゆうちょATMを使っての口座間振替の方法をご案内しております。

***総会出欠返信用はがき**

同封のはがきに出欠の他、必要事項をご記入の上、3月29日(土)までにご投函くださいますようお願いいたします。

会の告知板

【部会予定】

3月	13日	(木)	三田会との懇親コンペ		熊谷GC
3月	25日	(火)	ウォーキング		昭和記念公園
4月	3日	(木)	春の稲門会コンペ		玉村ゴルフ場
4月	5日	(土)	臨時役員会	16:00	生涯学習センター
4月	19日	(土)	第31回定時総会	14:00	成美教育文化会館

<各部会定例活動一覧>

部会	3月				4月			
	日	曜	時間	場所	日	曜	時間	場所
女性カク	12	水	10:00	中央町地区センター	9	水	10:00	中央町地区センター
書道	9	日	13:00	中央町地区センター	13	日	12:40	生涯学習センター
俳句	16	日	13:00	生涯学習センター	21	月	10:00	生涯学習センター
囲碁	23	日	13:00	成美教育文化会館	23	日	13:00	成美教育文化会館
太極拳	8	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	5	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
	22	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	12	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
	29	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	19	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
バドミントン	毎週金		10:50~	東久留米スポーツセンター	毎週金		10:50~	東久留米スポーツセンター
ソフトボール	10	月	11:00~13:00	南町運動広場	14	月	11:00~13:00	南町運動広場
	24	月	11:00~13:00	南町運動広場	28	月	11:00~13:00	南町運動広場
	31	月	11:00~13:00	南町運動広場				
ポッチャ	8	土	13:00~15:30	東久留米スポーツセンター	12	土	13:00~15:30	東久留米スポーツセンター
	17	月	11:20~13:30	東久留米スポーツセンター	21	月	11:20~13:30	東久留米スポーツセンター
Cブリッジ	14	金	14:30~17:00	東部地域センター	4	金	14:30~17:00	東部地域センター
	21	金	15:50~18:50	生涯学習センター	25	金	15:50~18:50	生涯学習センター

会の報告

◎東久留米稲門会新年会

1月19日(日)14時より成美教育文化会館にて東久留米稲門会新年会が開かれました。参加者は47名と、例年よりも沢山の方にご出席いただきました。会は、山口会長の挨拶で幕開けしました。受付時の抽選で決められた席での会食、懇談が一段落した後、既に恒例となった「ビンゴ大会」が行われました。今年のビンゴ商品には、会で用意した三位までの商品券、皆様から頂戴した品に加え、高柳康夫会員からご寄付いただいた図書カード2000円×5人分が加わり、「当たりたい!」の想が強くなりました。ビンゴ一番乗りは泉信吾さんで、見事5000円の商品券をゲットしました。二位、三位は山口会長と高田明子さんの同着でしたが、じゃんけんに勝った山口会長が二位となりました。シメは「早稲田の栄光」の四番までの合唱。しみじみといい歌だと感じたことでした。初めて聞いたのは、50年以上前の入学式だったな、と個人的な感慨にふけりました。もちろん最後の最後は校歌斉唱で終わった楽しい新年会でした。

片平 るみ 記



ビンゴ一位の泉会員



ビンゴ風景



ビンゴ二位の山口会長と高田会員

◎第5回役員会報告

2024年度第5回役員会が2月2日(日)16時～生涯学習センターにて開催された。

<議事録概要>

以下の事項について報告や意見交換が行われた。

1 新年会の振り返り

・余興等の追加検討の件 ・個人的なイベントの案内方法の件 ・会費用領収書の件

2 第31回定時総会について <4/19(土)成美教育文化会館 1階ギャラリー>

(1) 文化講演会 14:00～15:30 司会 大矢

講演者 応援部OB 三木佑二郎氏(昭和41年商学部卒 コンバットマーチ作曲者)

演題 「早稲田と生きる～コンバットマーチの秘密～」

(2) 定時総会 15:40～16:30 司会 有賀副会長 議長 山口会長

議題 ① 2024年度事業報告 大矢

② 2024年度収支報告 清水

③ 2025年度監査報告 吉川

④ 2025年度事業計画 大矢

⑤ 2025年度収支計画 大矢

⑥ 役員改選 山口

⑦ その他

(3) 懇親会 16:45～18:30 司会 大矢

*会費 4000円

*マグカップ贈呈・・・5名(1966昭41年卒)

河村洋子氏 菊山正明氏 小牧完次氏 神宮邦政氏 橘 優治氏

<懇親会の乾杯前に贈呈式を行う。>

*来賓祝辞:三田会・清瀬 <清瀬→西東京→小平→東村山→清瀬>

3 次年度予算関係等について

4 広報関係

(1) ホームページ

(2) 東稲ニューズ記事の募集、印刷日時等

5 サークル・部会関係

①女性サークル ②ゴルフ ③囲碁 ④俳句 ⑤書道

⑥太極拳 ⑦グルメ ⑧ウォーキング&山歩き ⑨カラオケ

⑩スポーツ観戦 ⑪諸芸術鑑賞 ⑫バドミントン ⑬マグカップの会

⑭ソフトボール ⑮ボッチャ ⑯コントラクトブリッジ

6 その他

(1) 今後の役員会

4/6(日)・6/1(日)・8/3(日)・10/5(日)・12/7(日)

(2) 映画鑑賞会

2月27日(木)14時 「アパートの鍵貸します」 成美教育文化会館

<今後の予定>

・5/22(木) ・9/25(木) ・11/27(木)

(3) 東稲ニューズ 30周年記念臨時増刊号の件

小山田実行委員長より編集案の報告があり、4月19日の総会時に配布予定とした。

(4) 「弔意規定」の件

総会時に趣旨説明をし、会員の意見を聞くこととする。



(5) 任期満了に伴う役員人事の件




・次回役員会について






2025年4月5日(土)の16時から開催予定






未入会の校友のみなさま、部会未参加の会員のみなさまへ！


東久留米稲門会 部会一覧

東久留米稲門会には、下記のような部会・サークルがあり皆様をお待ちしております。当会会員になれば、いずれのサークル・部会にも参加することが可能です。定例で活動しているもの、開催の都度お知らせをして参加を募る形の会、等々盛りだくさんの機会を設けています。会員全体が集まるのは、1月の新年会、4～5月の総会・懇親会、秋の懇親会と年に3回の機会がありますが、活動の中核をなすのは部会活動です。是非、ご興味のある部会にご参加ください。大歓迎いたします。


部 会 名	活 動 内 容	連絡先 (部会長)
女性サークル	女性サークルは、東久留米稲門会の女性会員のための部会で女性会員の貴重な交流の場となっています。当部会では読書会や皆で出掛ける活動をしています。読書会は月に一度中央町地区センターで行っています。題材は日本古典文学を取り上げ、誰でも分かる読みやすい本を使用しています。過去には「古事記」「方丈記」「竹取物語」「平家物語」等を読みました。 昨年12月には割烹料理「志乃」での昼食会を行いました。当部会では東久留米稲門会のすべての女性会員に活動のご案内をしています。女性校友の皆様のご入会をお待ちしております。	坂本洋子 080-3404-5718 
囲碁	例会は毎月1回第4日曜日(成美会館 3F 13時～16時半)、春に早大囲碁祭、団体戦、個人戦、秋に稲穂会「個人戦」、大学親善囲碁大会、11月合宿。東久留米はAクラスの上位キープ、部員は西東京含めて20名。 	中村敏明 cooky1011_0311@ yahoo.co.jp 090-6562-7677
ゴルフ	ゴルフ部会と言っても会費も制約もなくゴルフ好きな会員と一緒にゴルフを楽しむ会です。平成10年に発足し平成15年までは春・秋に稲門会コンペを、平成16年からは東久留米三田会との対抗戦も春・秋開催となり年4回のコンペを開催しております。現在までに実施した稲門会コンペは50回、三田会との対抗戦も30回以上となります。 現在の部会の悩みは高齢化に伴い、参加者が減っていることです。それでも女性、若い会員の新規入会者もあり3組でのコンペは開催できています。さらに盛会となるために新規会員、稲門会以外の校友、ご家族の参加も歓迎しますので、気楽に参加してください。	金子孝司 090-2626-3506 cgm.knk@ gmail.com 
俳句	俳句を始めよう 1.俳句を詠むために準備するもの「歳時記」(季語辞典)と俳句専用ノート 2.季語を知ると世界が広がります。3月の季語:東風(こち)、あたたかし、ぬくし、春塵、春疾風、木の芽時鳥雲に入る、蛇穴を出づ、雪解、初雷、雁風呂、涅槃西風 3.自分自身にあった事柄や目にした物や風景を切り取って、五七や七五に表現して季語と組み合わせさせてみてください。 4.季語を使って俳句を詠むことで、自然や社会の景色を見る目は一変します。季語	橋 優治 090-4718-0301 padre.de.leon@ nifty.com

	<p>があることで、人と人が深く共感しあえます。</p> <p>句会に参加して共感の世界を楽しもう。</p> <p>5.俳句を始めたい方、句会への参加をお待ちしております。現在、男性会員 5 名、女性会員 4 です。</p> <p>6.句会開催日時・場所:第 3 日曜日 10 時から 12 時生涯学習センターにて 冬瓜のごろり寝転ぶ無人棚 橘優治</p>	
書道	<p>毎月、第二日曜日午後生涯学習センターなどで約 3 時間書道部会を開いている。初心者、中級者、上級者がそれぞれ半紙、条幅（上級者）の宿題を持参し条幅は鑑賞後その場で添削行う。半紙は添削後、当月の朱書き手本（楷書、行書、草書、隸書）と条幅課題と共に手交する。教室では当月課題の各書体の稽古に取り組む、途中修正を加えながら清書各 1 点を展示し講評行うこれを毎月繰り返している。このほか書聖展、謙慎書道展、日本の書展、読売書法展などの見学も行っている。今年は 1 1 月作品展を予定しているのでご来場ください。</p>	<p>平山十方（正徑） 読売書法会幹事、 謙慎書道会理事 090-5326-8026 mx3hirayam@m8. dion.ne.jp</p> 
太極拳	<p>中国伝統の「24 式太極拳」を中心に稽古しています。入念な準備体操、様々な呼吸法を取り入れ、美しい姿勢を軸に、無理なく身体を動かして、今からの人生の基礎体力を養い、健康の維持・増進に役立てたいと願っております。稽古以外では、3 月に櫻花を愛でながらの宴、9 月の周年記念パーティーで楽しく語らいます。</p> <p>【 稽古 】</p> <p>1, 毎月土曜日 3 回（年度初めに確定） 2, 時間 10 時～12 時 3, 場所 成美教育文化会館 4, 会費 入会金 1,000 円 参加の都度 500 円 5, 準備 運動のできる服装、できれば底の薄い靴、 飲料水</p>	<p>渡辺真司 042-478-6023</p> 
グルメ	<p>グルメの会場を決めるのは、なかなか難しい面がありますが、会員及び校友の皆様が、少しでも満足できる店を案内したいと思っています。具体的には年 2 回 20 人ほどの参加で、5000 円程度の昼食会を予定しています。素敵なお店がありましたら、是非ご紹介お願いします。</p>	<p>吉田清郎 042-424-8090</p> 
ウォーキング & 山歩き	<p>名所（花、景色等）・旧跡探訪、山歩き（ハイキング）を、四半期～半期に 1 回程度実施。</p> <p>実施曜日：通常は火曜日、参加費：0～200円程度（下見費用、資料代）。最近の参加人数実績：10名～20名程度/回。</p> <p>R6年度の実績：殿ヶ谷戸庭園・野川、早大キャンパス、秩父ミュージックパーク 家に籠りがちになる運動不足が懸念されます。</p> <p>天気の良い日はウォーキング等でご自愛を。</p>	<p>東海俊孝 toshi-tokai@ kvj.biglobe.ne.jp *連絡はメール優先 で、お願いします 080-1205-9494 042-473-8566</p>
カラオケ	<p>今年のカラオケ部会は、夏の 7 月と冬の 12 月の年 2 回、東久留米駅近くのカラオケスナックでの開催予定です。参加者は毎回 15 名ぐらいで、各自好きなジャンルから 3 曲を選曲して頂いております。会費は食事をしながら、飲み放題で 5,000 円です。自分の大事な曲を毎回歌うもよし、新しく覚えた曲の発表の場にしても結構です。上手でも、下手でも、健康的に大きな声をお腹の底から出しカラオケを大いに楽しみ、稲門会の仲間との親睦を深めています。</p> <p>常連の方はもちろん、初めての方もご気軽にご参加下さい。</p>	<p>後藤秀作 070-2621-6822 shu.goto1949@gmail. l.com</p> 
スポーツ観戦	<p>春秋の野球早慶戦とラグビー観戦が主体で、部会員としての登録は不要です。</p> <p>東稲ニュースとチラシでその都度ご案内致しますので、ご都合がつけばご参加下さい。事前予約が必要な場合は観戦希望者を募って手配します。昨年野球は春秋</p>	<p>山口謙二 yiu23466@nifty.com 042-425-2915</p>

	連覇を果たし、ラグビーは決勝へ進出しましたが両方とも日本一を逃しました。今年も両競技とも頂点に立ってくれるものと大いに期待しています。観戦後地元へ戻り祝勝会 (or 残念会) を行って一層親睦を深めています。	
諸芸術鑑賞	当会は、毎年新春に開催される早稲田大学交響楽団のニューイヤーコンサート(練馬稲門会主催)を鑑賞することを中心とした会です。プロの指揮者や、オペラ歌手を迎え本格的なオーケストラの演奏に、当東久留米稲門会より 30~40 名の方がリピート鑑賞しています。(早稲田大学交響楽団は 100 年を超える歴史を持ち、年 4~5 回の主催公演、その他外部からの依頼公演、又通算 15 回に及ぶ海外公演を行う等感動を呼ぶ多彩な演奏活動を行っている。)	小野泰右 090-7251-0648 t_ono_1120@yahoo.co.jp
バドミントン 	毎週金曜日の午前 11 時から午後 1 時の 2 時間、「東京ドームスポーツセンター 東久留米」でゲーム形式の練習を楽しんでいます。部会員は、女性 6 名を含め 20 名に増加しました。基本をしっかり教えてくださるコーチの他は素人ばかり、毎週十数名が自由に参加しています。1 回毎にコートの使用料として 200 円の費用が掛かりますが、上履き用の運動靴をご持参いただければ、現場で無料ラケットの貸し出しが受けられますので、どうぞお気軽にお試しください。健康維持にはちょうど良い運動になるはずですよ。	坂井淑晃 sakaiy@jcom.home.ne.jp 090 3223 9447
ソフトボール 	若かったあの頃、華麗に動かした肢体、パワー満点のスタートダッシュ……そうはいかない現実!!でも・でも、青空の下、思い切り、少し加減しながら楽しく体を動かしていきましょう。毎回練習と紅白戦を楽しんでいます。純白の下地に、胸に輝くエンジの "W" そろいのユニフォームでいざ出陣。 『活動』 1, 毎月第二月曜日、第四月曜日 (2か月前にグラウンド予約確定) 2, 時間 11 時~13 時 3, 場所 南町運動広場 (東久留米市南町 1-8) 4, 会費 入会金 1,000 円 参加の都度 200 円 5, 準備 運動靴、運動のできる服装、飲料水 (金属製のスパイクシューズは使用不可) グローブをお持ちの方は持参ください。 用具の準備はできています。 ※猛暑日、寒冷期間は休みます。	渡辺真司 042-478-6023
マグカップの会 	学部卒業後 60 年以上の人の集まりです。人生それぞれの経験、識見、風格など持ち味を持ち寄りおおいに談論風発する会です。健康上もプラス。希望者によるまとまった「20 分スピーチ」もあります。若い人にも門戸を開放しており、入会自由。年 4 回 (2, 5, 8, 11 月の第 2 土曜午後 1 時から) 開会。	國米家巳三 042-474-1119
ボッチャ 	一昨年 4 月に月設立し、部会の中では、新しい会です。昨年 6 月の東久留米市の大会では優勝し、10 月の市町村大会予選に出場、準優勝で 1 月の市町村大会では予選を突破し、決勝に進みました。現在部員は 14 名ですが、12 名前後で月 2 回程度練習していますが、大会が近づけば練習日を増やしています。東久留米市においては上位の成績を収めています。若者から高齢者まで親しんでいる運動の負担が少ないスポーツで東京オリンピック後、人気が高まっています。部員も新しく始めた人が多いので直ぐに慣れますので安心して入会ができます。	高橋哲男 bente-takahashi@jcom.home.ne.jp 042-474-2366
コントラクトブリッジ	「コントラクトブリッジ」というカードゲームで日本ではマイナーなゲームなのでなじみのない方が多いと思いますが、知的スポーツとして 2023 年のアジア大会の種目になりました。東久留米稲門会で 2023 年 6 月から活動開始して 2024 年 2 月に部会として認可された新しいクラブです。会員は女性 4 人、男性 6 人で初心者	金子孝司 090-2626-3506 cgm.knk@gmail.com

	<p>5人、経験者が5人でさらに募集中です。会合も2025年2月より2回/月の開催となりました。どんなものか見学だけでもきていただきたく歓迎いたします。</p> <p>(会合)</p> <p>1. 日時：第一金曜日 14時30分～17時 場所：東部地域センター</p> <p>2. 日時：第3金曜日 15時50分～18時50分 場所：東久留米生涯学習センター</p> <p>*変更になる場合があります。(東稲ニュースに掲載)</p>	
--	--	---

東久留米稲門会としての活動

<p>映画鑑賞会</p>	<p>諸先輩が平成14年11月に16mmフィルムで第1回の鑑賞会を開催して以来回を重ねて、今年2月に第75回となりました。役員が主体となって運営しており、原則5・9・11・2月の最終木曜日に成美会館で開いています。市民の皆様にもすっかり親しまれていて毎回200名を超える方々が来られます。お名前をご登録頂いた方へお出しする葉書代として100円のカンパをお願いしています。著作権を考慮して外国映画を上映しています。ヨーロッパ映画・アメリカ作品をその都度役員が頭を悩ませつつ皆様に喜んでいただけそうな作品を選んでいきますので、会員及び校友の皆様のご来場をお待ちしています。</p> <p>(会員・校友はお名前登録不要です。基本的に入場無料です、為念)</p>	<p>山口謙二 yiu23466@nifty.com 042-425-2915</p> 
--------------	---	---

部会だより 【活動報告】

＜ニューイヤーコンサート＞

2025年1月11日恒例のワセオケコンサートが、新装なった練馬文化センターで開催されました。東久留米稲門会からは例年の1.5倍の44名の方々がチケットを申込まれました。昨年の30周年記念のコンサートを見た方がワセオケに感激し申込まれた事により増加したと思われま。

演奏会当日は理工学部2年生ながらバイオリンのコンサートミストレスの伊東咲耶さんが、サン＝サーンスの「序奏とロンド・カプリチオーソ」を独奏し、高校生の時バイオリンコンテストで優勝した実力を遺憾無く発揮し、聴衆を魅了致しました。彼女が何故音楽大学を目指さず早稲田の理工に入ったのかな?など、余計な事を考えてしまう程の演奏でした。コンサート後半はオペラの「こうもり」が大半を占め、華やかな演出で盛り上がったのですが、ワセオケの交響曲を聴きたい人にはオペラが長過ぎ、や



や贅沢な不満が残った様に感じられました。最後は早稲田大学校歌と早稲田の栄光をフルオーケストラの演奏の中、多くの観客が大合唱して締めくり大満足の一時でした。今年初めてコンサートに見えた方から「素晴らしい演奏でした、来年も是非来たいのでチケットをお願いします」と頼まれ、アマチュアながら人を惹き付けて、また聴きたいと思わせる早稲田大学交響楽団に、何か誇らしい気持ちを持って帰路に就いたことを思い出しています。

小野 泰右 記



＜バドミントン部新年会＞

2024年度忘年会・新年会シリーズのトリとなりましたバドミントン部新年会を1月31日、駅西口の「庄や」で行いました。いつものまじめな練習風景とは異なり、15名の参加者は稲門会恒例のワイガヤを堪能しました。庄屋の宴会メニューはお決まりの飲み放題付き4千円コース、もっと相応のコースがあれば嬉しいかなと常連さんたちやお店に伺ってみましたが、結局は皆さまご存じ通りとなった次第です。（この辺りに撮り忘れた宴会写真を掲載の予定でした。以前にも増して物忘れが多くなっております。すみません。）

宴会の話題の中身はそれぞれにお任せすることにして、バド部運営の中身をちょっとご紹介したいと思います。

バド部は2016年度にかのW氏が創設、部会員は現在20名に膨らんでいます。この9年の間に全員が65歳以上になってしまいましたが、年間の延べ参加人数は500名を超え元気に活動中、コーチに追いつこうと頑張るタフマンや怪我をしなければ満足のメンバーなどがトランプ抽選とじゃんけんでペアを組み、ダブルスゲームを楽しんでいます。

スポーツ安全保険の加入費（年間一人1200円）のほか、主な部会運営費用はスポーツセンターの使用料（1回一人160円）とシャトルの消費費です。シャトルは安い練習用でも1個当たり220～250円、年々価格が上昇しています。ガットを張った部分でシャトルのコックを打てば長持ちするはずながら、ラケットのフレームで羽根の部分をひっぱいたりすると、羽根が折れたり毛羽立ったりして破損するようです。

出来るだけ消耗を少なくするため、練習後のシャトルは1個1個羽根の状態を確認、ささくれだった毛羽を撫で整えたり、ニッパーで切り取ったりして、メンテナンスします。折れた羽根を木工用ボンドで修復したときもありましたが、重量バランスが崩れてふらつきやすくなりますので、諦めました。週1回の練習では平均3～4個のシャトル破損がこれまでの実績、10ダースを購入すると7～10ヶ月間は持つ計算になります。素人で打ち損じが多い反面、打撃力が小さいため、打ち損じても軽傷で済むことから、少ない消耗に繋がっているのかも知れません。

今後とも楽しいバドミントンを続けて行きたいと祈念しつつ、最後に入部したY氏の一本締めで新年会の幕を閉じました。



<俳句部会>



第 293 回 1 月 19 日(日)

兼題： 冬の雲・東京（を感じる句） 他当季雑詠二句

<高点句>

ひとり居の長湯気ままに年新た 杉本達夫
悠久の星を従へ冬満月 片平るみ

<自選一句>

冬の雲割れて天使の梯子かな 三浦洋子
スカイツリー隅田に遊ぶ都鳥 橘優治
毛糸玉ころがる先に君の居て 横田慧子
襟巻の如山並み包む冬の曇 比護喜一郎
トイブードル初雪散歩シャレコート 馬場清彦
奥能登の岩場の波の花の舞 川島知子

第 294 回 2 月 16 日(日)

兼題： 春めく・初恋（を感じる句） 他当季雑詠二句

<高点句>

よちよちと歩く布靴春兆す 川島知子
今生の旅のひと日に梅一輪 片平るみ
乗り換えのホームに君となごり雪 三浦洋子

<自選一句>

椋鳥の茜に消えて万歩計 比護喜一郎
夜鴉の声の暖れたる寒さかな 杉本達夫
固黒き粒つぶ枝に春きざす 馬場清彦
巣離れの鮎釣る瀏や猫柳 上原徹也
知らんけどあれが初恋牡丹雪 橘優治
片平るみ記

<グルメ部会>

2月6日木曜日、新宿玄界にて16名参加を頂き開催致しました。水炊き大鍋、親子丼のランチの会食です、お店のご厚意により1階の玄海食堂ではなく本館3階の広間にての開宴となり、ビールでの乾杯で始まり、和やかな会食となりました。ビールでもの足らず日本酒も追加して約1時間で終宴となりました。二次会はひばりが丘のアカマル屋で8名の参加で赤星大ビンで始まり大いに盛り上がりました。その後三次会はカラオケマックにて5名参加、各自ののど自慢の面目をいかんなく発揮されました。次回は飯能のカールウァーンブルワリーレストランでのランチを企画致しております。奮っての参加をお待ち申し上げております。

吉田 清郎 記



<ウォーキング & 山歩き部会活動報告 府中：郷土の森博物館の梅園 (2月25日臨時開催) >

この冬、ウォーキングは休みとしていたのに、急遽臨時開催に至ったのは、サントリーのビール工場見学のついでに訪れた郷土の森公園で、梅園の一角に黄色く咲き誇る「蠟梅」の素晴らしさに心を奪われ、そして、「梅一輪 一輪ほどの 暖かさ (嵐雪)」程度にほころびをみせていた梅林の満開が眼に浮



えがたい貴重な体験でした。

かんだからです。今年の「梅まつり」は2月1日～3月9日にセットされていることから25日は満開であろうと目論んだのですが、前週から続いた寒波の為か、梅の開花が遅れたようで、個別には満開の樹があるものの、全体では7～8部咲きという印象で、特に紅梅が蕾のままというのが残念でした。

「梅一輪 山を圧して 咲けりけり (山口青邨)」という梅の花を心象に抱いていたのですが。

60種類、1100本という広大な梅園が紅白に咲き乱れる光景は叶わなかったものの、風もない真つ青な空の下、参加9名で梅を肴に酌み交わすひと時は他の何ものにも代

東海 俊孝 記

<書道部会>

今年最初の部会が1月12日(日)スペース105に9名が集い開催された。

先ずは宿題である和紙に各人が年初に相応しい文言を書いた作品の提出でした。展示された内容は「恵風和暢」小野、「煌」渡辺、「感謝」大矢、「風信雲書自天翔臨」安次嶺、「瑞雪満乾坤」大塚、「春情寄柳色」高橋、「壽」「愛」佐武、「飛翔」「情熱と継続」高田、「来福」「花の街の歌詞」平山と揮毫され、どの作品も今年の意気込みが感じられる伸びやかな良作でした。他に自由課題の書初めにも5人が挑みこれらも併せて展示し、各人の言葉の選定の思いや作品創りの何処に苦労したかを語っていただき作品毎に講評を加えた。



その後は何時もの様に月課題の条幅作品の添削、朱書手本による楷書、行書、草書、隸書のお稽古、添削を加えながら今日一番を提出していただき講評を行った。

レベルは違っても和気藹々お習字を楽しんでいる。終われば酒道が待っている此処は「手習い」、「目習い」の次「耳習い」の大事な場でもある。

平山 正徑 記

<令和6年度東京都市町村ポッチャ大会に参加して>

1月25日町田市「サン町田旭体育館」で開催されました「令和6年度東京都市町村ポッチャ大会」に東久留米稲門会ポッチャ部会から川瀬、小山田、高橋が東久留米市代表として参加しました。

参加チームは、予選は各市町村代表の55チームが出場し、7ブロック4チーム、9ブロック3チーム

で上位 2 チームの合計 32 チームが決勝トーナメントに進みます。

予選では第 12 ブロックで国立チーム、青梅チームと対戦し第一試合は国立対青梅で国立が勝利し第二試合で当会が青梅に勝利し、決勝トーナメント出場が決まりました。国立には敗戦しましたが、決勝トーナメントに進み、第一回戦で本大会 3 位になった小平市の女性 3 人のひだまり C のチームに敗戦しました。尚、このチームは小平市の予選会で圧倒的大差で 1 位になり、練習量も豊富とのことでした。尚、小平チームと記念写真を撮りましたのでまた、小平チームより同意を得ましたので掲載します。



ここで参加しました各人の感想をまず、川瀬さんからは、「小生 81 才（入部 1 年 2 ヶ月）東京都ボッチャ大会に出場できたのは、望外の喜び！ベスト 3 の戦略、投球技術を目の当たりに見て驚愕した！今後の練習が楽しみ！大会直前まで色々サポートして頂いた仲間の皆様に感謝申し上げます！ボッチャは頭を使う楽しいスポーツ！一緒に楽しもう。」

小山田さんからは、かなり投稿を

省略しましたなかの感想ですが、「勝ち上がってくるどのチームも失投が少ないのが印象的。一投一投戦略を持って、戦っているのがよく分かり、感動的でした。練習時も状況毎に明確な意図をもって投球することが肝要であると感じました。自分なりの動作を決めて、とことん練習で磨くことが必要と思いました。

最後に私自身としては、最低限の目標であった予選を突破できたことで少し安堵できました。今後に向けては、投球フォームの改善や練習量、できればコーチも必要と思いましたが、学生時代と違いますので部会全体の融和を第一として、また当会はチーム内においては横一線と思いますので、できる範囲でレベルアップを図り、東久留米の大会での上位を維持するとともに、その中で選抜されたチームを皆で応援をしていくことが大切なことと考えています。

高橋 哲男 記

<ソフトボール部会>

ソフトボール部会に参加し、キャッチボールや、バットを振るのは高校 3 年の体育の授業以来、実に半世紀を超える久しぶりのことであった。その事実により、歳を食ったこと、体力の衰えを、嫌と言うほど認識させられた。

まず、投げる事が出来ない。塁間の距離をカバー出来ないので、ワンバウンドで相手に届かせるのに必死に取り組んだ。次に走ることが出来ない。多少なりとスピードを付けて走ることがこんなに難しいことであるとは、普段の生活では想像もしなかった。少しでも速くしようとすると、つんのめりそうになり、転ぶ怖さが如実に迫って来てそこで止まってしまう。このことは、守備練習で、正面にきたボール以外は取れない事態に繋がった。特に、腰を下げて左右のボールを取ろうとすると、その方向に崩れて倒れこんで暫く立ち直れない。ところで、こけること自体が若かった時と全くことなる結果となる。その場で直ぐに回復とはいかず、その日はリタイアとなるのが一般的である。

一方、バッティングだけは、投手が打ちごろの玉を投げてくれるので、5 球に 1 回程度はまともな打球を飛ばし、少しでもソフトボールをやっている気分になることができる。

こんな状態でも、参加者を 2 チームに分けてゲームとなると、ソフトボールのベテランの数人の有志の方のご支援も得て、何とかゲームの形となり、ゲームを楽しむことが出来る。

本格的にソフトボールのゲームをやろうというのとは程遠いが、喜寿を過ぎた身には楽しい健康に有益な機会を提供して戴き、感謝している。

東海 俊孝 記

” 飛ぶ ボール” 頂きました

東久留米稲門会ソフトボール部の専属コーチ3人よりニューボールを頂きました。日頃、練習時には技術指導、用具の提供、修理、更には紅白試合では、ただただ守備のみお願いすることが数多し。この度頂いたボールは、ヘッドコーチの東郷さん曰く、大変特別なものだそうで、「よくよく飛びます」だそうです。

ゴルフボールでもないのに、飛ぶボールなんて本当にあるんですか???

有難う御座いました。

渡辺 真司 記



部会だより 【今後の予定】

<ウォーキング & 山歩き部会>

3月25日(火) 昭和記念公園にて花見

9:35 東久留米駅改札口集合 新秋津、西国分寺経由立川駅へ
ご希望等あれば、下記までお寄せ下さい。

★宛先: toshi-tokai@kvj.biglobe.ne.jp 携帯 080-8805-6303 東海俊孝



東稲広報室

<Dominant カジュアルコンサート Vol.2>

小生が主宰する音楽愛好演奏家の「マッシモの会」が、昨年に続き Dominant ドミナント (視覚障害がある音楽家の団体) と共演いたします。皆様のご来場をお待ちいたしております。

日程: 3月23日(日) 開場12時 開演13時

場所: 成美教育文化会館グリーンホール tel 042-471-6600

演奏曲: 日本歌曲、イタリア歌曲、オペラアリアの名曲、バレエ

入場料: 全席自由 前売り券1000円 当日券1500円

チケット取り扱い: 成美教育文化会館受付 または 高野 090-4719-3672



高野 正人 記

<清瀬稲門会主催の「オペラ鑑賞会」のご案内>

- ・日時: 4月13日(日) 13時開場 13時30分開演
- ・演目: 「椿姫」ヴェルディ
- ・場所: アミューホール 清瀬駅北口徒歩1分
- ・入場無料ですが資料代200円のカンパをお願い致します。



山口 謙二 記

<新入会員です>

「長い間、ご苦労様でした。」同僚に言われ、改めて振り返ってみると、あっという間の時間だった、と今は思います。担任、クラブ顧問、学年主任、英語科主任、7回卒業生を送り出し、一通りの経験を経て、定年を迎えるまで、その日の業務、作業、生徒指導などに追われっぱなしの40年だったと思います。

ごく平凡な中学・高校時代を過ごし、教育学部、英語英文科に何とか滑り込みました。

子供の頃から運動好きで、小学生の時はソフトボール、サッカー、中・高はバスケット、ラグビー、浪人後になまった体を何とかしたいと、大学ではラグビー、テニスなどに熱中しました。



また、なぜか法学部の「ドイツ語研究会」に所属し、幹事長の時は、早稲田祭で「ドイツ文化の紹介」と称し、「模擬店」を出店し、儲かったような…、忘れました。

文研に進学後、都立高校の採用試験に合格したものの、当時教えていた生徒に愛着が生まれてしまい、勤務校の私立中高一貫校にお世話になることになりました。そして冒頭の一行に至ります。

定年退職となり、今後のことをふと考えた時、周りに知り合いが殆どいない、という事実に愕然し、それまで受け取るだけだった『東稲ニュース』を探し出して、早速入会、「時間を共有できる知り合いを作ろう」と思った次第です。(英文科の時の同級生も会員だった偶然には驚きました)

稲門会では、ゴルフ部会とソフトボール部会に参加しています。ゴルフは、50代になってから「遊びのゴルフ」から脱却し、本格的に始めたものの、志半ばで中断、ここで再開させていただき、本当に有難く思っています。ソフトボール部会では、楽しく運動不足を解消できています。

現在は、テニス、「子供食堂」、「自治会の手伝い」等、地域と関わりながら、そこそこ、忙しくしています。今後ともよろしくお願いたします。 片野 尚樹 (S54 教育)

<訃報>

佐藤 雄二 会員 1月4日 ご逝去 謹んでお悔やみ申し上げます

<年会費 3,000円…送金手数料の節減について>

ゆうちょ銀行では2022年から『硬貨取扱料金』が新設され、窓口現金送金では硬貨扱が発生し手数料(¥100~313)が高くなります。下記の要領でATMを使ってお持ちのゆうちょ通帳またはキャッシュカードからこの青紙の振替口座、または稲門会口座へ送金されますと最安の100円です。

なお、ご自身の年会費の支払状況のご確認、あるいは振込票の必要な方は事務局または会計係にお問合せください。また「事務局」「会計係」「東稲ニュースの配達係」にご一報頂ければ会費の現金集金に伺います。

1. ゆうちょATMの画面操作⇒振替口座へ送金する場合

- ①「ご送金」を選択(3段目) ②「ゆうちょ口座にご送金」を選択(2段目)
- ③『通帳またはカードを入れる』 ④「暗証番号」をキーボタンで入れる
- ⑤「記号」…001006をキーボタンで入れる(確認する)
- ⑥「番号」…11607をキーボタンで入れる(確認する)
- ⑦「金額」…3000円(円も)をキーボタンで入れる(確認する)
- ⑧「お名前の確認」⇒「はい」を押して終了 ※「メッセージ…(有料)」は押さないでください。

2. 貴通帳から⇒東久留米稲門会口座へ 直送金する場合

「記号」…10000 → 「番号」…23286841 → 3,000円

<令和7年新年会;特別会計の報告>

令和7年1月19日(日曜)開催の新年会の収支は以下のとおりでしたので報告します。

- 【収入】 懇親会費 参加者47名×@4,000円…189,000円 (寄付…1,000円含む)
- 【支出】 会場費および備品…8,800円 ケータリング費(飲料含む)…189,294円
ビンゴゲーム景品代…12,000円 支出計…180,094円
- 【収支】 8,906円の余剰…本会計「その他収入」に繰り入れました。 会計係・・・清水 正弘

<会員リレーエッセイ> ～噴水広場～

S40 法学部 弁護士 泉 信吾

交差点での即死交通事故事件 (その2)

1. その後始まった本件事故による被告人の業務上過失致死事件の裁判手続きの中で奥さんの供述調書により明らかとなったのは、衝突したバイクの運転者である被害者は、休日で、愛車の大型バイクによる久々のツーリングの帰りであり、帰宅後、奥さんと一緒に外出する約束であったが、本件交差点に到達した時点でその帰宅約束時刻を既に 10 分余越えており、夫を待つ奥さんも心配していたとことが解り、恐らくバイクの運転者は、奥さんとの約束の時間に遅れており、本件交差点が青信号の間に通過すべく制限速度を大幅に上回る猛スピード（本件道路の制限速度は 50 km）で本件交差点に進行してきたところ、交差点に近づきつつあるところで、黄信号に変わってしまい、その結果更に信号が赤に変わりがねないことから、奥さんとの約束の時刻に更に遅れまいとし、本件交差点を通過するために更にバイクを加速（本件バイクは 100 km以上の走行は容易な高速走行車である）させ、本件交差点を通り抜きたい一心で、バイクの運転者は信号機のみを注視し進行したため、被告人の車輻に全く気付かなかつたのではないかとの推測が成立する可能性が高いことから（その推測の根拠は、バイクは衝突直前に右折する被告人の車輻に気付き、急ブレーキを踏んだと認められるブレーキ痕や、進路変更を試みた痕跡が路面上には全く残されていなかったのである）、そのため被告人と、弁護士は、本件事故は被害者側による前方不注意や信号無視などの一方的な重大な過失による事故であり、本件被告人は無罪であるとの主張で争うことで意見が一致していたのである。

2. 公判手続きが進む中で、本件交通事故を 110 番で受け、現場に最初に到着した所轄署の交通課の警察官である A氏が、検察側の証人として刑事裁判で証言することになり、その証言によると、本件交通事故発生当日は、本件事故の所轄署の管内で、以前に発生した交通事故現場の再検証手続を実施するため本庁（警視庁若しくは県警本部）の交通課のベテラン数名と所轄署の交通課の幹部以下の多数の署員が加わって出払っていたため、A氏が交通課で唯一人所轄署に残ったものであり、A氏はもう 1 人の交通課員ではない警察官と共に、直ちにパトカーで事故現場に向かったが、交通課の上司からは、A氏に対し、「こちらの再検証を済ませ次第、検証手続をしている本庁職員と、そちらに急いで向かうから現場には手を触れずにそのまま待つように」との無線による指示があったとこのことをA氏は証言した。



ところがA氏は、交差点の中央付近にバイクが倒れたままで、付近に血痕や両車輻の部品が散乱したままであり、乗用車も交差点内に残されたままで、それらが交通の妨げになっていることから、写真は適当に撮影した上で、所在していた位置の印（しるし）などを路上に書き込み残すこともなく、バイクや乗用車を通行の邪魔にならないようにとの考えから交差点の隅の場所に移動し、交差点内の破片を掻き集め、路面の血痕も放水して路面の清掃を指示し、完了してしまつた上で、本庁の到着を現場で待ち続けたと悪びれる風もなく、A氏は堂々と法廷で証言したものである。

ところが、本庁と所轄署の幹部職員らが、別の検証を終えて、本件現場が到着したのは、事故発生から 4 時間近く経った後となってしまったもので、既に事故現場は日も落ち、暗くなりかけた状況で、関係車両も移動され、道路の清掃も済まされた現場で、本庁職員主導による現場検証手続がようやく急いで始められたが、全てが移動され尽くされたことに気付いた本庁署員は、開始直後、「これでは、現場検証の意味をなさないので、続けられない」と判断が下されたようで（実は、検証中止の経緯、真相は不

明で弁護人の推測である) 結局、それ迄現場で待機させられていた目撃証人も説明を求められることもなく事故当日の現場検証は実施されず、打切られてしまったのである。

3. しかし、本件交通事故は、バイクに乗った働き盛りの男性が、奥さんと2人の子供を残してほぼ即死した重大事故であり、本庁も所轄署も、そのまま放置する訳にゆかず、恐らく両者協議の上で、なんとか警察の失態を隠蔽、糊塗するための対処方法を協議し、両者協力の上で、その後の処理に対応したようである。

その結果、目撃証人をして、本件事故現場に立ち合わせることもなくあたかも、事故現場に目撃者が、実際に立会った上での実況見分手続が履行された如くの目撃証人名義の実況見分調書を完成し、裁判所に提出し、被告人の唯一最大の有罪の証拠とした可能性が強く疑われるのである。



4. 弁護人は、本件業務上過失致死事件について、被告人の重大な過失による事故であり、起訴は不当で被告人は無罪であり、本件事故は、被害者がバイクのツーリング終了後の帰宅予定の約束時間に遅れていたため、被害者が本件交差点の信号を無視し暴走したことが最大の原因であり、被告人は無罪判決を勝ち取れるとの考えであったのだが、一審判決が執行猶予付きであったことから、被告人は刑事裁判の度に被害者の奥方が、法廷で、検察官の横で泣き続けることをこれ以上見続けるのは耐え難く、一審の有罪判決を受入れ、控訴はしたくないと言い出したため、弁護人としては、控訴を強く勧めたが、翻意させることができず、やむなく控訴を諦め、

結局執行猶予付の一審の有罪判決は確定してしまったものである。(尚、被告人の車輦には、賠償額は無制限との任意保険がふされていたのである)

5. 弁護人であった小生からすると、本件事件は先般マスコミを騒がせた「袴田さんの再審事件」と同じく、被告人がこれからでもやはり再審申立を求めれば袴田事件と同じく再審無罪になる可能性は十分あると思えるのですが、弁護士は、依頼者の意思や利益を最優先すべきは当然であることから、そんなことは今更できるわけがありません。

しかし、本件は、世の中には考えられないとんでもないことが実際に起きる可能性が常にあるとこのことを示す好例でした。

編集後記

学生数が一番多いのは、言わずとした日本大学で約 67000 人。次が早稲田の 38000 人。以下近畿大学の 35000 人、立命館大学 34000 人、明治大学 32000 人、東洋大学 30000 人、慶應義塾大学 29000 人と続く。(いずれも学部の学生数 2024 年) では大学の敷地面積はどうだろうと調べてみると、これはもう圧倒的に国立大学が広い。1 番広い北海道大学は、東京 23 区より広い面積だそうだ。もっともその大半は研究林らしいが。首都圏の大学に絞ってみると 1 位は東京大学で、2 位の日大の 10 倍の面積を誇っている。3 位は東京農工大学、4 位は東京農業大学、5 位は東海大学、6 位玉川大学、そして 7 位が我が早稲田大学でした。もし学生人口密度というものがあれば、早稲田は 1 位かと思いきや、そうでもないようなので、少し安心しました。

編集委員：片平るみ (今回の担当)・有賀千歳

